

◆◆高輪地区では10年間にこんなまちの変化がありました◆◆

10年前と現在のまちの違い

◆白金台どんぐり児童遊園の開設
(地元要望を受けて国有地を取得、ワークショップで基本計画策定、維持管理も区民が主体的に担う)



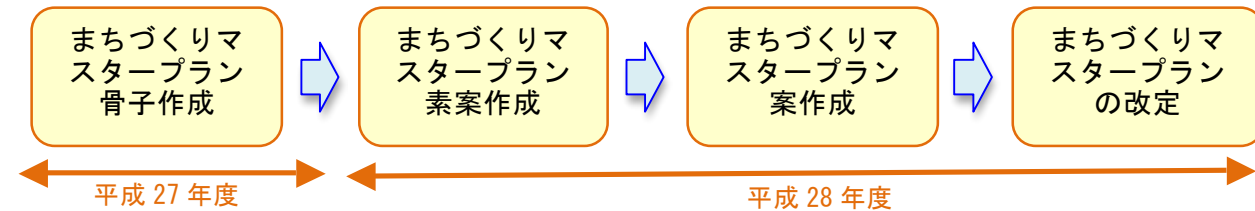
◆目黒通り(清正公～自然教育園)の
拡幅整備



白金台を通る目黒通り(白金台の歩道橋より)
(出典:港区ホームページ)

◆◆まちづくりマスタープランの改定スケジュール◆◆

まちづくりマスタープランは以下のようなスケジュールで改定する予定です。



◆◆次回、第2回意見交換会は以下の日程で開催します◆◆

地区	日時	場所
芝地区	11/5 (木) 18:00~20:00	芝公園区民協働スペース (芝公園保育園内)
麻布地区	11/16 (月) 18:30~20:30	麻布区民協働スペース (麻布保育園内)
赤坂地区	11/9 (月) 18:30~20:30	赤坂区民センター
高輪地区	11/10 (火) 18:30~20:30	高輪区民センター
芝浦港南地区	11/12 (木) 18:30~20:30	芝浦区民協働スペース
台場地区	11/17 (火) 18:30~20:30	台場区民センター

まちづくりマスタープランや意見交換会について感想やご意見などお寄せください！
また、意見交換会への参加者を引き続き募集していますので、ご希望の方はご連絡下さい。
港区 街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当
TEL 03 (3578) 2235、FAX 03 (3578) 2239
〒105-8511 東京都港区芝公園 1-5-25 (港区役所本庁舎 6 階)

港区まちづくりマスタープラン 意見交換会ニュース

高輪地区

No.1

2015.9.10

高輪地区での第1回意見交換会を開催しました

平成 27 年 9 月 10 日 (木) の 18 時 30 分から白金台いきいきプラザで、港区まちづくりマスタープランについての高輪地区での第1回意見交換会を開催しました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

当日は「まちづくりマスタープランの概要 10 年前と現在のまちの違いについて」をスライドで紹介した後、2つのグループに分かれて「地区の魅力」や「地区の課題」について意見交換しました。

その結果を模造紙にまとめ、発表してもらいました。出された意見の詳細は裏面をご覧ください。

グループでの話し合いは1時間程度でしたが、机上に地図を広げ、意見やアイデアを出し合って、活気ある話し合いになりました。また、グループごとに要点をまとめて発表していただいたため、ほぼ時間通りに終了することができました。ご協力ありがとうございました。



まちづくりマスタープランとは

- おおむね 20 年後を目標とするまちの将来像やまちの基本的な方針などを示すものです。
- 区全体のまちの将来像と地区別の特性に応じたまちづくりの方針で構成されています。
- 都市計画や建築、交通などのハード面に限らずバリアフリー、子育て、緑、環境、防災、防犯などのソフト面も含んだ計画です。

意見交換会とは

- 地区ごとに開催し、区民の皆さんからきめ細な地域の情報や実情などを伺い、その地区の課題や計画内容について話し合う会です。
- 各地区 3 回程度開催する予定で、1 回めは既に開催しました。2 回めの予定は最後のページに紹介しています。3 回めは 12 月中旬～1 月中旬の開催を予定しています。

※意見交換会の内容を要約・整理して掲載しています。

【ちいばす等、公共交通の充実を】

- 【道路の改善を】

- ### 【自転車交通について】

- 【街並みと建物高さ】

- ### 【新駅等の開発】

- ・路地（細い道路）に関しては緊急車両の出入りが困難な場所がある。
- ・避難所の設置が必要。現状では少ないのでは？

【歴史の継承・PR を】

- ## 【景観づくりと観光】

- 【緑が多い。守ってほしい】

- ## 【高齢者にやさしいまちづくり】

- 【子育て】

- 【全般】

- ・ 今後、人口減少したときのことを考えるべき。税収と施策の関係を考えるべき。
- ・ 住民同士のコミュニティが希薄になった。
- ・ 国際化への対策が必要である。

- ・開発、特区、道路など、いつも住民の意見が最後になる。

- ・環状4号線が我々の住環境を脅かしている。住民に配慮した計画にして欲しい。
- ・国道、都道へ地元の意見が反映されない。
- ・住民の生の声が積み重なったまちづくりプランになるよう、意見の反映を希望する。
- ・国や都の開発（特区、環状4号線・・・）に対し、港区は住民側に立った支援をして欲しい。
- ・開発に対応できるまちづくりのため、協議会等の活動を区も支援して欲しい。
- ・地区まちづくりルールを定めるのに 50%の合意が必要というのはハードルが高い。
- ・めまぐるしく変わる環境に備えて、ひとつの町会だけでなく、町会の輪を拡げて行政に要望を行う必要がある。町会合同の協議会が必要。

